学校番号	1302

令和８年度　（学）マリンライフ科

教科	（学）マリンライフ	科目	（学）海洋資源探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では海洋における環境を紹介し，海洋資源に関わる基礎的な知識を身につけます。学習方法は主にパワーポイントを使用し，実際の写真を使用しながら学んだ内容をプリントに記入します。また，海洋資源について自身で調べて学ぶ調べ学習なども取り入れ，それをレポートとして提出することもあります。どれだけ理解が出来ているかを測るためプリントを定期的に回収します。毎回しっかりと記入しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
海洋や陸水の環境に関する基礎的な知識を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
水産業や海洋関連産業における環境保全を考察し、答えを導けるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
授業目標等でふれる、日常に関わる海洋資源の知識や、取り巻く環境について、興味・関心をもって授業に参加できるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・海洋資源やそれに関する事象について，基本的な概念や原理･原則を理解し，知識を身につけている。 ・海洋資源の観察や実験において的確に記録，整理し，海洋環境を科学的に探求する技能を身につけている。	・海洋資源について基礎的な内容を学んだ上で，海洋環境の問題を見いだし，その問題を科学的に考察し，導き出した答えを適切に表現している。	・海洋資源について関心をもち，自ら授業を意欲的に学ぼうとする。また、水産業や海洋関連産業が海洋全体にどのように影響しているかなど広い視野で考えることができている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	海洋環境管理の概要	・海洋の役割 ・持続可能な水産資源利用のために ・海洋環境問題の歴史	a:環境問題について探求活動を行い，課程や結果を的確に記録，整理している。また、海洋の役割と問題について理解し，知識を身に付けている。 b: 海洋と環境問題の歴史を振り返り，その問題点について科学的に考察し，導き出した考えを表現している。 c:海洋の役割やこれまでの環境問題について興味を持ち，意欲的に探求しようとする。	定期考査	定期考査 提出物	提出物
	海洋・陸水環境の保全	・海洋環境の保全 ・陸水環境の保全 ・海洋環境関係法規	a: 環境に関しての探究活動を行い，課程や結果を的確に記録，整理している。また、環境保全について理解し，知識を身に付けている。 b: 海洋生物と環境の関わりあいについて学び，さらにその問題点について科学的に考察し，導き出した考えを表現している。 c: 環境保全に興味を持ち，意欲的に探求しようとする。	定期考査	定期考査 提出物	提出物
2学期	栽培漁業を取り巻く環境	・栽培漁業 ・海洋性レクリエーション ・栽培漁業と環境保全	a： 栽培漁業に関しての探究活動を行い，家庭や結果を的確に記録，整理している。また、栽培漁業について理解し，知識を身に付けている。 b: 栽培漁業とは何か学び，それを説明することができる。さらにその問題点について科学的に考察し，導き出した考えを表現している。 c: 栽培漁業に興味を持ち，意欲的に探求しようとする。	定期考査	定期考査 提出物	提出物
	漁場環境と調査	・漁場環境と調査 ・漁場の調査 ・生物の調査	a: 環境調査に関しての探究活動を行い，課程や結果を的確に記録，整理している。また、環境調査について理解し，知識を身に付けている。 b: 現在の漁場環境における問題とその解決策について学び，それを説明することができる。 c: 漁場環境とその調査に興味を持ち，意欲的に探求しようとする。	定期考査	定期考査 提出物	提出物
3学期	海洋工事と環境保全	・養殖場の設計 ・漁場造成技術 ・環境改善技術	a: 人工的な漁業について探究活動を行い，その結果を記録，整理することができる。また、漁場や漁礁について理解し，知識とその役割や技術を身に付けている。 b: 養殖場の設計について学び，説明することができる。また，その環境に対する影響についても学び，説明することができる。 c: 人工的な漁業について興味を持ち，養殖場や漁礁について意欲的に探求しようとする。	定期考査	定期考査 提出物	提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度